

2012年9月18日
株式会社エイチアイ

JVC ケンウッドのカーエレクトロニクス事業グループに エイチアイの3D グラフィックス描画エンジン「マスコットカプセル イラプション ST」が採用

株式会社エイチアイ(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:川端一生、以下、エイチアイ)は、株式会社 JVC ケンウッド(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長:江口 祥一郎、以下、JVC ケンウッド)のカーナビゲーションシステムに、エイチアイの組み込み機器向けリアルタイム3D グラフィックス描画ソリューション「マスコットカプセル イラプション ST(MascotCapsule® eruptionST)」(以下、イラプション ST)が採用されたことを本日発表いたします。

JVCケンウッドではカーナビゲーションシステムにイラプションSTを搭載することで、GPU(*)による高速な3D グラフィックス描画処理をリアルタイムに最大限利用しつつ、表現力の豊かな HMI(*)として3D グラフィックスを利用することが可能になります。

イラプション ST は組み込み機器環境下において、3D グラフィックス描画処理の飛躍的な高速化と、多彩な3D エフェクト機能を搭載し、高い表現力を実現し、立体視にも対応したリアルタイム3D 描画エンジンです。

また各種組み込み機器のプラットフォームに対応しており、機器開発およびコンテンツ開発におけるクロスプラットフォームのニーズにも応えることができます。各バージョンの OpenGL ES をネイティブ層で完全に制御するため、Java と組み合わせて使う場合には、Java 層からの OpenGL ES 制御の複雑さを軽減することができ、アプリケーションのコンパクト化、高速化などの品質向上と開発コスト削減が期待できます。

エイチアイは、今後もイラプション ST をさまざまな機器への採用拡大を目指し、マーケティングおよびサポートに注力してまいります。

*MascotCapsule は、エイチアイの日本における登録商標です。

*その他の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

*GPU

Graphics Processing Unitの略で、グラフィックス表示に必要な計算処理を行い、メインCPUを補助する集積回路。

*HMI

ヒューマンマシンインターフェース(Human Machine Interdace)の略。

【JVCケンウッドについて】 <http://www.jvckenwood.co.jp/>

株式会社 JVC ケンウッドは、日本ビクター株式会社と株式会社ケンウッドが、2008年10月の経営統合を経て、2011年10月に合併して誕生しました。JVC ケンウッドは、映像・音響・無線技術、音楽・映像ソフトをコアコンピタンスに、カーエレクトロニクス、業務用システム、ホーム&モバイルエレクトロニクス、エンタテインメントの4事業を推進しています。感動と安心を創る世界の専門メーカーとして、利益ある成長を実現するとともに、ひろく社会から信頼される企業グループを目指します。